

報道機関各社 様

SIAF パブリックミーティングを開催します

2017 年の開催が決定した札幌国際芸術祭 (SIAF)。創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会では、SIAF2017 開催へ向けて、札幌らしい芸術祭を実現していくために、市民一人ひとりにとっての「札幌」を考え、発見、発信していくプログラムを展開していきます。

その第一弾として、7 月 4 日、5 日の 2 日間、ワークショップやシンポジウムなど 7 つのプログラムからなる「SIAF パブリックミーティング」を開催します。

皆様の媒体でご紹介いただくと幸いと存じますので、ご協力をお願いいたします。



- 開催日 : 2015 年 7 月 4 日 (土)、7 月 5 日 (日)
- 場 所 : 札幌市資料館 (札幌市中央区大通西 13 丁目)
- 内 容 :

7 月 4 日 (土)

・ワークショップ

コラージュ・さっぽろ あなたの「札幌」、教えてください！

10:00~16:00 / 1 階 SIAF ラウンジ <参加無料、申込不要>

専用メモに、参加者それぞれの「札幌」を記入いただき、SIAF ラウンジに掲示します。皆さんの「札幌」を集め、札幌らしさについて考えます。

・オープニングイベント

パブリックミーティング・オープニング

13:00~13:30 / 1 階 SIAF ラウンジ <参加無料、申込不要>

SIAF ラボと、2 日間のパブリックミーティングで実施するプログラムを紹介します。

また、SIAF2017 開催へ向け、秋元克広札幌市長 / 創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会 会長より挨拶いたします。

・ワークショップ

ハンド・メイド・ジョウロ・ポット 自動水やりマシンづくり&プログラミング体験

① 13:30~15:30、②16:00~18:00 / 2 階 SIAF プロジェクトルーム

<小学生以上対象、参加費 1,000 円、各回定員 10 名 (見学可)、※要事前申込>

持参した鉢に素材や部品を組み合わせて、水を自動で出す仕組みやデザインを考えながら、自分だけの「自動水やりマシン」を作ります。

・トークセッション

SAPPORO STUDY part1 札幌らしい場所ってどんなところ？

16:00~18:00 / 1 階 SIAF ラウンジ <高校生以上対象、参加無料、申込不要>

札幌らしい「場」をテーマに、札幌市資料館を中心に市内で活用されている歴史的建造物や芸術文化施設、コミュニティスペースの変遷や特徴について話し合います。

7月5日(日)

・ワークショップ

シェフ Watson と拓く北の味覚 コンピューターと一緒に新しい郷土料理を創ろう！

10:00~14:00/1階 SIAF ラウンジ <高校生以上対象、参加費無料、定員15名、※要事前申込>

Watson は人と同じように情報から学び、経験から学習する、IBM が開発した認知型コンピューターです。Watson の技術を基に開発されたシェフ Watson が提案する、私たちが思いもつかない新しいレシピを、北海道の新鮮な食材を使って実際に調理します。

また、クロージングパーティーでは、澄川にあるイタリアンレストラン「La fraschetta 純や」の山本純哉シェフが、シェフ Watson のレシピを元に作成した料理を提供します。

クロージングパーティー

18:00~/ 会場: 1階 SIAF ラウンジ

【協力】 La fraschetta 純や

・ワークショップ

チラシから見える札幌の「今」 札幌のアートの「今」を知ろう！

11:00~12:30/2階 SIAF プロジェクトルーム <高校生以上対象、参加無料、定員20名程度、申込不要>

美術館やギャラリー、劇場などの文化施設で手に取ることが出来るチラシやポスターを、美術、音楽、舞台芸術など、ジャンル別に分類しながら、札幌のアートの「今」を検証します。

・シンポジウム+パブリックミーティング

これからの SIAF に向けて

15:00~18:00/2階研修室 <参加無料、定員80名(先着)、申込不要>

○第1部 SIAF2014 を評価する

ゲスト: SIAF2014 事業評価検証会事務局・熊谷薫

(デジタルアーカイヴ・コーディネーター、アートマネージャー)、
永井希依彦(デロイトトーマツコンサルティング合同会社)

進行: SIAF2014 事業評価検証会札幌調査コーディネーター・小田井真美

(SIAF2014 チーフ・プロジェクト・マネージャー、さっぽろ天神山アートスタジオディレクター)

○第2部 芸術祭の独自性を考える

ゲスト: 暮沢剛巳(美術評論家・東京工科大学准教授)、
天野太郎

(横浜市民ギャラリーあざみ野首席学芸員/プログラム・ディレクター[横浜トリエンナーレ2005
キュレーター、2011・2014 キュレトリアル・ヘッド])

○第3部 第1回パブリックミーティング -SIAF2017に向けて-

第1部、第2部の参加者と共に、次回の札幌国際芸術祭を考えます。

【お問い合わせ】 創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会 国際芸術祭事務局

(札幌市観光文化局国際芸術祭担当) 宮岡・石井 電話: 211-2314